

地中熱利用のパイオニア企業を完全子会社化

一企画から設計、施工、メンテナンスまでの一貫サービスに強みを持つ企業が戸田建設グループに一

戸田建設(株)(社長 今井雅則)の子会社である(株)アペックエンジニアリング(社長 縣俊明)は、このたび地中熱利用のパイオニア企業であるミサワ環境技術(株)(本社：広島県三次市、社長 伊奈一彦^{*}。以下 ミサワ環境技術)を完全子会社化したしました。

ミサワ環境技術が保有する地中熱エネルギー利用技術の普及拡大による省エネ、地球温暖化防止、脱炭素社会実現への貢献などを通じ、戸田建設グループのESG経営の一層の推進を図ることを目的としています。

※2月4日付で前社長 森山和馬より交代

1. 完全子会社化の経緯

クリーンエネルギーの促進は、世界的な社会課題として、SDGsの目標のひとつに掲げられています。地中熱が年間を通じて安定した熱供給可能な再生エネルギーであることに着目して、省エネ、地球温暖化防止、脱炭素社会実現への貢献に取り組むミサワ環境技術の地中熱エネルギー利用技術を、戸田建設グループ全体で普及促進していくことが、「企業活動を通じて社会の発展に貢献する」戸田建設グループの理念に合致するとの観点から、今回の完全子会社化に至りました。

2. 日本で初めて地中熱エネルギー利用技術を事業化したミサワ環境技術

地中熱エネルギーは、地下100メートル前後の安定した地中熱を利用する、季節・環境に左右されないエネルギーとして注目されています(図1)。ミサワ環境技術は、このエネルギーにいち早く着目し1990年にドイツ製掘削機を導入後、日本で初めて事業化しました。今日までの数多くの実績と経験から地球温暖化防止に向けた最適な地中熱エネルギー利用システムをお客様に提供しています。

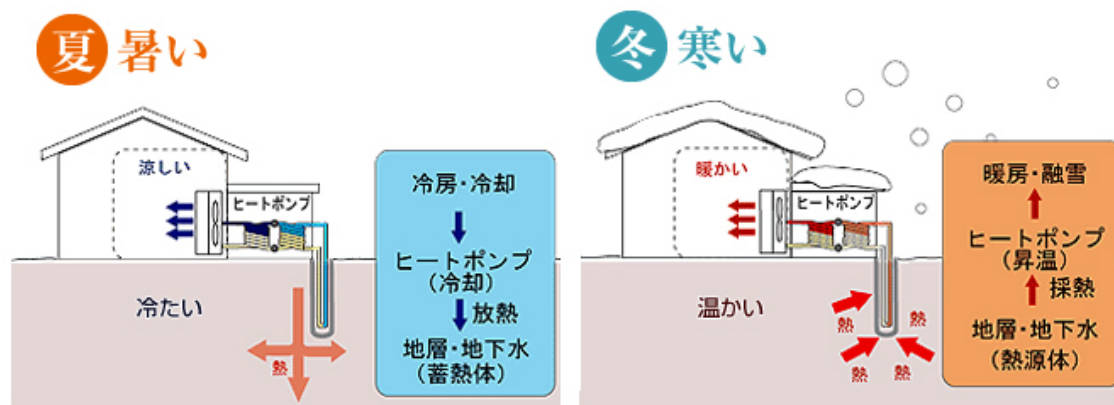


図1：地中熱エネルギー利用技術のイメージ図

3. 今後について

今後につきましては、戸田建設グループにおける相乗効果により、お客様にこれまで以上のサービスをご提供させていただくと同時に、一貫したサービス〔地中熱エネルギー利用技術の企画提案⇒地盤調査⇒設計・施工⇒メンテナンス〕をグループ一丸となって展開し、地中熱エネルギー利用技術の更なる普及促進を目指します。戸田建設グループとなることにより、従来のお客様をはじめ、より多くの事業者様、設計者様、施工業者様らのニーズにお応えできますようグループ一丸となって取り組んでまいります。

